

西シドニー大学国際交流プログラム 参加学生募集のお知らせ

新潟大学では、「西シドニー大学国際交流プログラム」を下記のとおり実施します。本プログラムは、新潟大学個性化科目（自由主題）「西シドニー大学国際交流プログラム A」（日本でのオンライン研修，開講番号：230G3951）と「西シドニー大学国際交流プログラム B」（現地研修，開講番号：230G3956）を組み合わせたハイブリッド・ブレンディッドプログラムです。オンライン研修と現地研修の組み合わせにより，座学と実践の両方で学ぶことができ，それぞれ単独で受講するよりも高い学習効果が得られるプログラムです。

本プログラムは受注型企画旅行として，株式会社アークスリーインターナショナル（以下，「アークスリー」）にて研修手続きの代行と旅行手配を行います。

1. 本プログラムの目的

オンライン研修および現地研修を通じ，英語・キャリア・異文化・デジタルの知識とスキルを身につける。

2. 応募資格

- (1) 原則として，2023 年 4 月現在からプログラムの実施期間を通して，本学の学部又は大学院の正規課程に在学していること。
- (2) オンラインにより参加できる環境（PC，ウェブカメラ，マイク等）が整っていること。（プログラム A は Zoom を使用して行います。研修及び事前に実施するオリエンテーションでは，ファイルの送受信等も行いますので，タブレットやスマートフォンではなくパソコンを使用します。）
- (3) 心身ともに海外での研修生活に耐えられる健康状態であること。

※プログラム A とプログラム B の両方への参加を原則としますが，プログラム A のみ，プログラム B のみの参加を希望する場合は，参加申込書にその理由とともに記載してください。過去にプログラム A に参加したことがある等特別な理由がある場合は，応募状況も踏まえ選考において考慮する場合があります。

※過去に実施した「西シドニー大学国際交流プログラム A」に参加した学生応募は可能ですが，G コード科目の履修対象となるか否かについては，「11. 応募にあたっての注意事項（1）履修登録」で確認をしてください。

※応募者多数の場合は，プログラム A および B 両方に参加を希望する方，初めての参加となる方，及び学部 1，2 年生を優先します。また，以下の G コード科目や英語科目を履修中，または以前に履修したことがある方を優先します。

- ・「国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解 A」
- ・「国際共修：留学生との協働学習を通じた異文化理解 B」
- ・「国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーション A」
- ・「国際共修：グローバル社会におけるビジネス・コミュニケーション B」
- ・「基礎英語コミュニケーション」
- ・「実践英語コミュニケーション」

※新型コロナウイルス感染症に係る検疫措置に基づき，ワクチンの 3 回接種完了後の参加を推奨します。未完了の場合は，日本帰国 72 時間以内の陰性証明書が必要なため（2023 年 4 月時点），現地医療機関等での検査が必要となり，検査費用は自己負担となります。万が一検査で陽性となった場合は，帰国時期が延びるためご注意ください。（→今後変更となる可能性あり）

3. 募集人数

25 名程度（最少催行人数：プログラム A，B ともにそれぞれ 12 名）

※現地研修の参加人数が 23 名未満の場合，参加費用が「8. 参加費用」記載の金額よりも高くなります。

4. 研修先

西シドニー大学附属語学学校（オーストラリア） The College, Western Sydney University

5. 日程

プログラム A：2023 年 8 月 14 日（月）～8 月 25 日（金）

プログラム B：2023 年 8 月 26 日（土）～9 月 10 日（日）※現地研修：8/28（月）～9/8（金）

6. 内容

＜プログラム A：日本でのオンライン研修＞

第 1 週：英語研修（新潟大学生のみのクローズドクラス）

第 2 週：西シドニー大学の世界ランキング 1 位の SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みをめぐって、英語力の向上や仕事に役に立つ SDGs の基礎や実践を深く学び、日本とオーストラリアや他国との比較分析により、異文化対応力を深めて課題発見力や問題解決力を高めるクラス（新潟大学生のみのクローズドクラス）

その他、授業外、WESTERNLife により西シドニー大学で学ぶ現地や他国の学生との様々なオンラインアクティビティーや、英会話イベントに参加し、ライブでオンライン交流を行います。また、西シドニー大学の学生として、世界最大のビジネス特化型ソーシャルネットワークサービス LinkedIn Learning を 24 時間無料で利用することができ、これからの仕事やキャリアに欠かせない知識やスキルを効率よく習得し、今後の就職活動に役立つコース修了証の取得も可能です。さらに、研修中、西シドニー大学ならではの SDGs データベース（Sustainability Bootcamp）、デジタル図書館と e-learning システム EPOSAC などを利用することができます。

＜プログラム B：現地研修＞

第 1 週：英語研修（他国の学生と一緒に学ぶオープンクラス）

第 2 週：オーストラリア文化体験クラス、キャリアに関するワークショップ、SDGs や Young Leaders プロジェクト、インターンシップ、シドニー見学（現地学生や住民との協働・交流・体験クラス）

7. 現地での宿泊

ホームステイ（1 家庭当たり学生 1 名の予定、ホストファミリーは空港まで送迎予定）

8. 参加費用 ※金額は為替レートにより変動します

64 万円程度

上記金額には、入学費、オンライン研修費用、オンライン学習ツール使用料、往復航空賃、燃油サーチャージ、空港税、現地での授業料、ホームステイ費用（月～金の朝食・夕食及び週末 3 食、Wi-Fi 使用料含む）、行き・帰りの空港送迎費用（ホームステイ家庭による）、SDGs や Young Leaders プロジェクトとシドニー見学への参加費が含まれます。上記参加費には、海外旅行傷害保険料、危機管理サービス加入費用、平日の昼食、現地でのお小遣いや雑費、現地通学費用（一日往復で約 AUD10、平均的に AUD7-8）、パスポート取得費用、オーストラリア電子渡航認証申請費用（ETAS, AUD20）、出発・帰着空港と自宅間の交通費などは含みません。西シドニー大学が実施する Speaking Test（任意）を受検する場合は、別途費用がかかります（受検者数は 20 名未満の場合が AUD50、20 名以上の場合が AUD25）。

支払いは、参加学生がアークスリーへ円貨で支払い、アークスリーが全員分をまとめて西シドニー大学へ支払います。

＜プログラム A のみ参加の場合＞

12 万円程度

上記金額には、入学費、オンライン研修費用、オンライン学習ツール使用料が含まれます。

西シドニー大学が実施する Speaking Test（任意）を受検する場合は、別途費用がかかります（受検

者数は 20 名未満の場合が AUD50, 20 名以上の場合が AUD25)。

<プログラム B のみ参加の場合>

55 万円程度

上記金額には、往復航空賃、燃油サーチャージ、空港税、入学費、現地での授業料、オンライン学習ツール使用料、ホームステイ費用（月～金の朝食・夕食及び週末 3 食、Wi-Fi 使用料含む）、行き・帰りの空港送迎費用（ホームステイ家庭による）、SDGs や Young Leaders プロジェクトとシドニー見学への参加費が含まれます。上記参加費には、海外旅行傷害保険料、危機管理サービス加入費用、平日の昼食、現地でのお小遣いや雑費、現地通学費用（一日往復で約 AUD10, 平均的に AUD7-8）、パスポート取得費用、オーストラリア電子渡航認証申請費用（ETAS, AUD20）、出発・帰着空港と自宅間の交通費などは含みません。西シドニー大学が実施する Speaking Test（任意）を受検する場合は、別途費用がかかります（受検者数は 20 名未満の場合が AUD50, 20 名以上の場合が AUD25）。

9. 奨学金

プログラム A と B に両方参加し、一定の資格及び要件（下記奨学金概要参照）を満たす学生（参加者の 7 割程度上限）は、(独)日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による給付型奨学金 7 万円の申請対象となります。この奨学金は渡航中に支給対象学生の口座へ振り込まれます（渡航前には支給されません）。

奨学金支給対象者は、本プログラム参加決定後、6 月中旬までに資格及び要件の確認を経て決定します。要件の一つである家計基準の判定に際し、家計支持者（原則父母）の収入・所得（給与所得者の場合は源泉徴収票の写し、給与所得者以外の場合は確定申告書の写し）の証明書類を提出していただきます。また、支給対象者となった学生には、JASSO の定める報告書等の提出が義務付けられています（提出期限厳守のこと）。

●奨学金概要「(独)日本学生支援機構（JASSO）2023 年度海外留学支援制度（協定派遣）奨学金について」ダウンロード先：<https://www.niigata-u.ac.jp/wp-content/uploads/2023/03/gaiyo-2.pdf>

※一定の家計基準を満たす場合、奨学金 7 万円とは別に、渡航支援金 16 万円の申請対象となります。詳しくは上記資料を参照ください。

※プログラム A のみ及び B のみに参加する場合は、原則として奨学金の支給はありませんが、応募人数によっては若干の支援の可能性があります。

10. プログラムの募集説明会

本プログラムの募集説明会を下記の日程で行います。本プログラムへの応募を検討する学生は参加してください。

< 1 回目（対面） > 2023 年 4 月 21 日（金） 16：30～17：30 総合教育研究棟 F371 教室

< 2 回目（オンライン） > 2023 年 4 月 26 日（水） 12：00～12：45 ※Zoom による実施となります。

11. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1) 履修登録

参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。通常の履修登録期間とは異なりますので、参加決定後の指示に従ってください。

<注意>

- ・ 2021 年度および 2022 年度に実施した「西シドニー大学国際交流プログラム A」に参加した学生
→プログラム A については G コード科目の履修対象とはなりません。（単位付与なし）
- ・ 2020 年度春期休業中に本プログラムのトライアルとして実施した「西シドニー大学オンライン国際交流学習」に参加した学生
→プログラム A・B とともに G コード科目の履修対象となります。（単位付与あり）

(2) オリエンテーション

参加が決定した学生に対しては、2023年6月～9月の間に4～5回程度のオリエンテーション・事後研修を行いますので、必ずすべてに出席してください。

(3) 成績評価

成績評価は、研修中及び研修前後の取り組み状況と提出された課題により総合的に行われ、所定の成績を収めた者には、プログラムごとに2単位が付与されます。ただし、2021年度および2022年度に実施した「西シドニー大学国際交流プログラム A」に参加した学生は、Gコード科目の履修対象となりません。(単位付与なし)

(4) その他

- ・ 既往症などがある場合には必ず申し出、研修申込の可否については医師の診断と判断に従ってください。
- ・ 研修の途中参加（遅れて渡航）及び研修期間中の日本への帰国は認められません（親族の病気など緊急事態は除きます）。
- ・ 研修には全て出席してください（病気・ケガの場合を除きます）。
- ・ 渡航期間中は、本学が指定する海外旅行傷害保険及び危機管理サービスへの加入が義務付けられます。詳細は、参加決定後にお知らせします。

【新型コロナウイルス感染症にかかる注意事項】

- ・ 本学では、外務省から発出される危険情報及び感染症危険情報共にレベル1以下の場合においても、新型コロナウイルス感染症によるリスクを認識し、それらの対応方法の理解を深めてもらうために、一定の条件を伴った手続きを設定しています。(下記ホームページ参照)
<https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/safety/>
- ・ 2023年4月現在、オーストラリアは外務省海外安全ホームページ上で感染症危険情報レベル1が発出されており、渡航には十分な注意を必要とする状況です。万が一感染状況が悪化した場合には参加者の安全確保を優先し渡航を中止、または渡航後であっても途中帰国をする可能性があることを理解し、保護者の方ともよくご相談の上、申し込んでください。

12. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、募集説明会に出席の上、以下①、②の応募書類をメールで下記応募締切までに留学交流推進課へ提出してください。

<応募締切> 2023年5月10日(水)正午 ※締切厳守

<応募書類>

- ① 西シドニー大学国際交流プログラム参加申込書 (Word)
- ② 2023年度1学期のスケジュール (Excel)

ダウンロード先:

<http://www.niigata-u.ac.jp/campus/international/study-abroad/short-term/>

提出先アドレス: studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp

※提出の際は件名を「(氏名) 西シドニー大学国際交流プログラム応募」としてください。

※提出するデータにはパスワードを設定してください。設定するパスワードは募集説明会でお伝えします。



13. 参加者の決定

応募書類と面接により参加者を決定します。面接の日時及び選考の結果などは、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。面接日時については、応募時に提出するスケジュールを考慮のうえ、土日祝日を除くいずれかの日時で実施する予定です。

なお、参加が決まった学生には、下記の書類を留学交流推進課に提出いただきます。提出期限等は別途メールでお知らせします。

<提出書類>

①誓約書（原本）…親権者等のサインが必要です。代筆はできません。

②個人情報の使用に係る承諾書…研修終了後に提出いただく報告書等を、広報誌や大学ホームページへ掲載することがあります。

▶ ダウンロード先：<https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/>

※いずれもデータを電子メールで提出していただきますが、①については後日原本の提出が必要となります。

※上記のほか、別途海外渡航にかかる手続きがあります。

14. 参加決定後の辞退について

参加辞退は、他の応募学生の留学機会を失することにつながるため、原則として認められません。やむを得ない事情により辞退が認められた場合も、キャンセル料がかかる可能性があります。

また、日本国内の状況及び派遣先の国・地域の状況を勘案し安全なプログラム実施が困難であると考えられる場合や、研修先校が研修提供を中止した場合には、本学がプログラムの中止・中断を決定することがあります。その際に発生した一切の費用（キャンセル料や途中帰国する場合の旅費等）は参加学生の負担となりますので予めご了承ください。

15. パスポートの取得について

有効なパスポートを持たない人は、参加決定後に取得申請してください。手続きについては、下記 URL を参考に早めに行ってください。

1) 新潟市に住民登録がある場合、及び新潟県外に住民登録があり新潟市内に住んでいる場合は新潟市パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/todokede/passport/index.html>

2) 新潟県内の新潟市を除く市町村に住民登録がある場合、新潟県パスポートセンターで申請することができます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kokusai/1203872491388.html>

16. アンケートについて

研修の前後にアンケートを実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学プログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

17. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員：教育基盤機構国際センター 准教授 蒙 韞（モウ ユン, Yun Meng）

学務部留学交流推進課（五十嵐キャンパス総合教育研究棟 D 棟 3 階）派遣留学係

E-mail : studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-7631